

市長提出議案 44件  
議員提出議案 2件  
請願 2件  
(内1件は継続審査)



### 全議員が賛成した議案(可決・承認・同意)

- 予算** 一般会計補正予算(第12号) など予算案件17件
- 条例** 市職員定数条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件14件
- その他** 副市長の選任 など人事案件3件、市立学校の大型モニター式の取得 など事件案件5件

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

## Pick Up! 市議会会議規則の一部を改正しました

**内容** 標準市議会会議規則の改正を受け、三田市議会においても、男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、また、国の押印廃止の方針を踏まえ、会議規則の一部改正しました。

- ▶欠席等の届け出について、「事故その他の事由」を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」に変更、また、出産のため会議に出席できない場合の規定も新たに追加
- ▶請願書の記載事項について、請願者への押印手続を見直し「署名又は記名押印」に変更

### 賛否の分かれた議案・請願(森本政直議員は、議長のため表決に加わりません) 賛成:○ 反対:× 棄権:—

議員名	盟政会			新政みらい			公明党			日本共産党 三田市議団			市民の会		日本維新の会 三田		無党派			結果	
	今北義明	福田秀章	幸田安司	白井和弥	厚地弘行	北本節代	佐貫尚子	中田哲	松岡信生	大西雅子	福田佳則	長尾明憲	木村雅人	水元サユミ	檜田充	美藤和広	小山裕久	林政徳	肥後淳三		小杉崇浩
予 算	令和3年度一般会計予算(議案第6号)																				賛成 18 反対 3 可決
条 例	指定居宅介護支援等の人員及び運営に関する条例の一部改正(議案第18号)																				賛成 18 反対 3 可決
	下水道条例及び生活排水処理施設条例の一部改正(議案第23号)																				賛成 18 反対 3 可決
	指定地域密着型サービス事業の人員等の条例の一部改正(議案第25号)																				賛成 18 反対 3 可決
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員等の条例の一部改正(議案第26号)																				賛成 18 反対 3 可決
請 願	核兵器禁止条約への政府署名と批准を求める意見書提出(12月定例会からの継続審査)(請願第1号)																				賛成 8 反対 12 棄権 1 不採択
	所得税法第56条の廃止を求める意見書の採択(請願第3号)																				賛成 3 反対 18 不採択

## 議案第6号 令和3年度一般会計予算

**内容** 三田市の令和3年度予算を計上するもの

### 反対討論

解放学級事業について、市が「差別をうけなければならない地域はどこにも存在しない」としながらも、地域を限定して行うこの事業は認められない。また、統合を含めた検討をする「(仮称)北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」に関して、まず統合の是非を市民に問うべきであり、賛同できない。ほか、児童クラブ指定管理費についても直営にした場合の必要経費を基本として算出した説明があったが積算根拠がないため、反対。

(日本共産党三田市議団 長尾明憲)

### 賛成討論

「(仮称)北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」について、丁寧な説明と意見交換等の市民参加の場を設けていく旨、市側から一般質問で答弁された。市民の理解を得るための手続きも適切な時期に実施が予定されている。解放学級について、人と人が支えあう共生のまちづくりを進めていく上でも、あらゆる差別の解消に向けた学習活動として継続した取り組みが必要である。市民福祉や市民サービス向上に十分配慮した予算であり評価できるため、賛成。

(盟政会 福田秀章)



## 議案第23号 下水道条例及び生活排水処理施設条例の一部改正

**内容** 下水道使用料と生活排水処理施設使用料の改定を行うにあたり、条例の一部を改正するもの

### 反対討論

維持管理費の増加や人口減少等による使用料収入減少などの状況を打開し、財源確保のため引き上げるものと理解する。しかし、コロナ禍で、先行きの見えない状況に市民が疲弊している中、値上げすべきではない。最低でも1年以上は値上げを延期し、市民負担を増大させるべきではないと考えるため、反対。

(日本共産党三田市議団 木村雅人)

### 賛成討論

現在の使用料体系のままでは均衡のとれた収支維持は難しく、専門家や上下水道事業審議会からも、使用料改定の答申が出ている。コロナ禍での市民負担の増加を考慮し、料金改定を延期してきたが、コロナ対策は特に苦しいところに、メリハリの利いた対策を別途講ずるべき。これ以上の延期は、財務状況悪化を招き、次世代に負の財産を残すことになるため、賛成。



その他、介護保険に関する議案18号、25号、26号、請願第1号と第3号も賛否がわかれ、討論しました。

## 議員研修会を開催しました

4月20日に、議員研修会を開催しました。研修会のテーマは「三田の歴史からみる赤心社」で、NPO法人歴史文化財ネットワークさんだの池田洋介さん、福富悦夫さんをお招きし、講演していただきました。明治維新期の北海道開拓に三田市ゆかりの方々が貢献されたという事実など、三田の歴史を学ぶ良い機会となりました。人の繋がり信頼関係を構築することが大切で、これからの市政にこの学びを生かしていきたいと思っております。

